

平成25年度当初予算 施策 取組概要

324 中小企業の技術力向上支援と科学技術の振興

(主担当部局：雇用経済部)

- 32401 研究開発の推進 (雇用経済部)
- 32402 県研究機関による技術開発の推進 (雇用経済部)
- 32403 科学技術の担い手づくり (雇用経済部)

県民の皆さんとめざす姿

県内中小企業が、技術の高度化を図り、高付加価値化や新分野への展開に結びついていることで、地域の産業の活性化が進み、県民の皆さんの豊かさにつながる科学技術の進展に寄与しています。

平成27年度末での到達目標

県内の中小企業が、自らの技術課題解決や新たな分野展開に挑戦するための技術・開発力向上に向けて、県研究機関のハブ機能を生かして、共同研究などに積極的に取り組んでいます。

県民指標				
目標項目	23年度 現状値	24年度 目標値 実績値	25年度 目標値 実績値	27年度 目標値 実績値
中小企業等との共同研究件数 (累計)	—	30件	60件	120件
	—	—	—	—
目標項目の説明				
【目標項目】 県研究機関と県内中小企業等が産学官(産官)で連携しながら、新製品や新技術等の開発に取り組んだ共同研究の件数				

活動指標					
基本事業	目標項目	24年度 目標値	24年度 実績値	25年度 目標値	27年度 目標値
32401 研究開発の推進	企業の課題解決数(累計)	20件	—	40件	80件
32402 県研究機関による技術開発の推進	県研究機関における新分野関連技術開発件数(累計)	10件	—	20件	40件
32403 科学技術の担い手づくり	県民等の科学技術に対する理解度	75.0%	—	80.0%	90.0%

進捗状況（現状と課題）

- ・ 工業研究所が、中小企業の抱える課題解決や販路開拓につながる支援を行うため、電話や面談等による技術相談や、研究員による企業訪問に取り組んでいます。
- ・ また、中小企業の課題解決を支援する「課題解決型」共同研究に取り組むとともに、特に今年度からは、中小企業の技術力を支える人材の育成を図るため、工業研究所が中小企業の研究人材を受け入れる「人材育成型」共同研究を行っています。
- ・ 次世代の環境・エネルギーや自動車などの成長分野において、新たな技術開発など高付加価値商品の開発につなげるため、環境・エネルギー分野においては、企業や大学等と連携し、「エネルギー関連技術研究会」を立ち上げ、研究会の中に4つの分科会を設置し技術課題の解決などに取り組んでいます。
- ・ また、自動車分野では、「複合プラスチック研究会」や「金属材料研究会」、「接合技術研究会」、「CAE活用研究会」に加え、新たに「電動・電装部品研究会」を設置し、専門家による講演や個別相談など、企業や大学等と連携した取組を進めています。
- ・ 食品、陶磁器、鋳物の各分野では関連団体、企業、商工会、市町等が参加する研究会や連絡会議を開催し、地域資源を活用した新商品開発に取り組んでいます。
- ・ 中小企業の技術力向上の要となる技術開発人材を育成するため、生産技術、品質管理、試験評価等基盤的な技術について講義・実習を行う「基盤技術研修講座」、ITや電子制御、技術開発動向など最新の技術について講義・実習を行う「先進技術セミナー」、工業研究所が開放する機器の取扱方法の説明・実習を行う「機器取扱講習会」などに取り組んでいます。
- ・ 今後も、工業研究所が、次世代技術に関する先行的な研究開発等を進めるとともに、中小企業の課題解決支援や共同研究、販路開拓につながる支援、技術開発人材の育成支援に取り組んでいく必要があります。

平成 25 年度の取組方向

雇用経済部

- ・ 新興国が追いつけないオンリーワン型の技術力を県内企業が持ち続けるため、工業研究所が産学官連携のハブ機能を担い、町医者の機能を發揮して、中小企業の課題解決支援や共同研究、販路開拓につながる支援に取り組みます。また、企業の技術者を受け入れて共同研究を行うなど、中小企業の技術力を支える人材の育成に取り組みます。
- ・ 技術競争力を持続的に維持・発展させていくため、企業や大学等と連携して、環境・エネルギー、自動車、医療・健康（医工連携）などの成長分野における先進的な技術開発を進めます。
- ・ クリーンエネルギーや自動車軽量化に係る先進的な技術開発、地域資源を活用した新商品開発について、県内各地域での研究会の開催による技術課題の発掘、産学官の共同研究につなげる取組など、さまざまな主体と連携することを通じて、県内企業の新分野開拓、技術・製品の高付加価値化を支援します。
- ・ 将来にわたり中小企業を支えていく人材を育成するため、次代を担う研究人材の育成や活発な共同研究を支援する研究環境づくりなどを支援するとともに、ものづくりや科学技術への興味や関心を高める取組を進めます。

主な事業

雇用経済部

●研究交流・研究プロジェクト推進事業【基本事業名：32401 研究開発の推進】

(第7款 商工費 第1項 商工業費 8 科学技術振興費)

当初予算額：(24) 45,726千円 → (25) 42,557千円

事業概要：中小企業など地域商工業者が持つ生産技術の課題解決と更なる向上に資する研究プロジェクトを、工業研究所が主体となって推進します。また、中小企業や工業研究所等が出願する特許等の取得活動を支援することで、中小企業等の技術高度化や新商品開発を促進します。

●食発・地域イノベーション創出支援事業【基本事業名：32401 研究開発の推進】

(第7款 商工費 第1項 商工業費 8 科学技術振興費)

当初予算額：(24) 9,920千円 → (25) 3,570千円

事業概要：「みえ“食発・地域イノベーション”創造拠点」に整備された試験・研究機器を活用し、食品・薬事関連企業への技術支援等を実施することで、食品・薬事関連分野における新たな商品開発などを支援します。

●(一部新)中小企業の課題解決支援事業

【基本事業名：32402 県研究機関による技術開発の推進】

(第7款 商工費 第1項 商工業費 9 工業試験研究費)

当初予算額：(24) 28,194千円 → (25) 30,347千円

事業概要：県内中小企業が抱える課題を解決するため、新たな商品開発の支援や技術支援など、企業のニーズに応じた段階的な共同研究を実施するとともに、依頼試験や機器開放による技術支援にも取り組みます。また、研究開発を進めるにあたって必要な知識、機器操作等について基盤講座等を実施し、県内中小企業における技術開発人材を育成します。

●自動車軽量化技術等開発事業【基本事業名：32402 県研究機関による技術開発の推進】

(第7款 商工費 第1項 商工業費 9 工業試験研究費)

当初予算額：(24) 14,778千円 → (25) 9,949千円

事業概要：自動車の軽量化・省エネ化技術など、県内企業の技術開発における課題解決を支援するため、新たな技術・製品開発に挑戦していくために重要な試験・評価機器の整備を図りつつ、技術動向等の情報提供を行うとともに、試作に対する評価などの技術支援や企業との共同研究を進めます。